

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（初回）

所属	外国語学部	英語英文学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	建国大学 (韓国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	Liberal Arts		
報告書提出日	2019年9月24日		
留学予定期間	2019年8月～2020年6月		

## 1. 渡航について

### 1.1. 出発前の準備

出願料・宿舎デポジット： 1,750 (ドル) /合計

航空券代： 67,000 (円) /合計

ビザ申請関連費： ( ) /合計

その他 ( )： ( ) /合計

ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

6月の下旬：留学許可証が大学から届きました。寮の申請書や寮について詳しく書かれてある紙、日程表がメールで届き、航空券を予約しました。またそれと同時に大使館に行ってVISAの申請をするようにと言われ、すぐに大使館でパスポートや証明写真、留学許可証を持って提出しに行きました。その約1週間後にVISAを取りに来るようにとの連絡があったので、実際に取りに行きましたが、VISA担当の方から私の母が韓国人であるため私自身も韓国国籍であると告げられました。家族も私自身も今まで日本の国籍しかもっていないと思っていたため、とても動揺をしました。韓国国籍を持っているのにVISAで入国しようとする、税関でかかってしまい入国ができなくなるため、今から戸籍を登録して韓国のパスポートも作った方がいいと言われ、入国する数日前に戸籍も登録し終え、パスポートも作り終わりました。戸籍登録とパスポートができるのに約1か月はかかりました。

8月の初め：寮のお金を送金してほしいとのメールが届いたため、お金を送金しました。

### 1.2. 渡航について

金浦空港に到着後、韓国に親戚がいるため叔父さんが空港まで迎えに来てくれました。

寮に入る6日前に韓国に行き、空港到着後はそのまま祖母の家に向かったため、交通費はかかりませんでした。

祖母の家から寮までは50分くらいで到着しました。

最寄り駅から寮までは約10分ほどで、空港から寮に直接行く場合はバス停が学校の前にあるため、電車を利用するよりバスを利用するのをおすすめします。

## 2. 到着後の手続きについて

### 2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

#### ◇手続き方法

国際センターに行ったら、現地の学生の方たちがチェックインを行い、そこで学生証と寮のカードを渡されました。その後は地図を見ながら、自分で寮まで行き、部屋を探しました。そこで初めて、ルームメイトと会いました。

#### ◇気付き

部屋は、それぞれ大きい机とベッド、小さい冷蔵庫などがありました。

寮にはセキュリティーのスタッフがいるため、何か困ったことがあれば助けてくれます。

トイレが少し汚いため、事前にトイレ用の洗剤などを買っておくのをおすすめします。

### 2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

韓国国籍を所有していたため、登録の手続きは行いませんでした。

### 2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

7/31～8/1: 第一次履修登録期間

8/13～8/14: 第二次履修登録期間

8/20: 第三次履修登録期間

第一次から第三次まで履修登録期間が何回もあるが、第三次は先着順で決まるため、一番重要である。

8/27 オリエンテーション：韓国の歴史や建国大学の紹介をされ、その後はキャンパスツアーをしました。

8/28 レクチャー：キャンパス内でのセクシャルハラスメントについてと韓国での留学経験について

8/29: ウェルカムパーティー：留学生たちと現地の学生たちが集まって一緒に夕食を食べました。

9/2: 授業開始

## 3. 目標について

### 3.1. 留学の目的、達成目標

現地の韓国人だけでなく、もっと多くの外国人と話し、英語の実力を伸ばしていきたい。また授業が少ない分、資格を取ることに一生懸命取り組みたい。韓国語能力試験 2 級や TOEIC750 点以上を目指したい。学校では留学生と現地の学生と一緒に韓国国内を旅行する企画などもたくさんあるため、そのような場にも積極的に参加し、韓国の歴史をより知る。

### 3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

履修している授業がすべて英語で行われるため、毎回の授業を集中して聞くようにしている。そのため、授業の理解度は十分だが、その後の復習をしていないときもあるため、これからは授業が終わるたびに復習したい。また現地に到着してみると思った以上に英語で話す機会が少ないため、留学生の友達とより積極的に交流し、スピーキング力を高めたい。

### 3.3. 今月の学習・研修目標

ヨーロッパ経済の授業に出てくる単語が難しいため、毎回の授業の予習と復習を欠かさずにやっていきたい。その授業では仲のいい留学生の友達が多いため、その子たちとも助け合いながら、積極的に授業に参加したい。また、英語だけでなく韓国語の実力も上げるために、現地の韓国人とも交流を深め、韓国語を話せる機会を増やしていきたい。

## 4. 学修について

### 4.1. 授業時間割

現在の学期	秋学期
月	Academic English(9:00-10:30)
火	Basic English Writing(9:00-10:30), The United States and The European Economics(10:30-12:00)
水	Academic English(10:30-12:00)
木	The United States and The European Economics (9:00-10:30), Basic English Writing (10:30-12:00)
金	
土	
日	

### 4.2. 授業について

#### ① 授業名：Basic English Writing (90分/1コマ) (2コマ/週)

授業の特徴：ペアワークが多いが、小テストや宿題はそんなに出ない。いつでも質問がしやすい状況にある

評価の方法：授業内ライティング、中間テスト、期末試験

授業を受ける上でのアドバイス：授業内ライティングは20分内で書かなければならないため、事前に準備して備えた方がよい。

#### ② 授業名：Academic English (90分/1コマ) (2コマ/週)

授業の特徴：ペアワークが多く、毎週ネット上でクイズが出される。またエッセイも1か月に2回ほど出され、それらはその授業にあった内容で出される。

評価の方法；クイズ、提出物、中間テスト、期末試験

授業を受ける上でのアドバイス：結構クイズや提出物が多いため、余裕をもって提出したほうが良い。

#### ③ 授業名：The United States and The European Economics (90分/1コマ) (2コマ/週)

授業の特徴：講義形式で、全て英語で行われる。小テストや提出物がないため、中間試験や期末試験が大変である。

評価の方法：中間テスト、期末試験

授業を受ける上でのアドバイス：かなり速いスピードで授業が進み、また授業に出てくる単語が難しいため、授業内容を録音するのをおすすめする。

### 4.3. 予習・復習・自習について

- ①の授業は進む内容が速いため、予習と復習は欠かせない。
- ②の授業は毎週クイズが出され、提出物も多いため、毎回復習したほうが良い。
- ③の授業は復習はとても大事で、わからないことがあれば、授業後に先生に聞ける環境である

TOEIC や韓国語能力試験でよりいい点数をもらうために、現地でそれ専用の本を買って勉強している。英語力を伸ばすためにも、英語の本を買って毎日1時間以上は読むようにしている。

## 5. 生活について

### 5.1. 衣食住について

住居	学内寮（その他： ）
----	------------

自炊ができないため、ご飯は外食かコンビニでカップ麺など買って生活しています。ご飯が今留学をしているうえで一番の悩みです。

寮でのネットの接続が最近あまりよくないため、ネットが繋がらないときが多々あります。

時々隣の部屋から騒いでいる声やうるさい音が聞こえるため、自分自身も周りの部屋に迷惑が掛からないよう気を付けようと思います。

同じ留学生の日本人がお店で席をとるために、傘を置いて戻ってきたらその傘が盗まれるという被害にあい、今後は何があっても自分のものを置いていかないようにします。

### 5.2. 課外活動について

休日は友達と出かけたり、実家に遊びに行ったりしています。現地の韓国人がソウルの観光スポットを案内してくれたり、学校の周辺にある人気のお店を紹介してくれました。また、中国人の友達とは英語と韓国語を混ぜて会話しており、週末に韓国語を教えてあげています。最近デンマークから来た留学生とも仲良くなり、彼女が韓国の文化に関心があるため、ソウルにある歴史スポットを巡りました。サークル活動は春学期から募集が始まるため、その時から入る予定です。

### 5.3. 現在までの感想

語彙力も伸び、週末は現地の学生や友達とも出かけたりしているので楽しいですが、やはり日本人同士と過ごすことの方が多いため、時々何のために留学しに来たんだろうと思うことがあります。また思った以上に他の留学生と関わるのが少ないですが、韓国の学生たちがいろいろと親切にしてくれたり、仲良くしてくれて最近では現地の韓国人と交流する機会が多いです。ただ寮にはテレビもなければ、何もないため、退屈な時もあり、また決められたお小遣いの中でやりくりしなければならないので、お金を節約したりと今のところは大変です。大変で悩むこともありますが、このような経験は二度とないと思うし、留学に来て良かったです。

以上

## 神奈川県派遣交換留学生 近況報告書 (11月)

所属	外国語学部	英語英文学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	建国大学 (韓国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	Liberal Arts		
報告書提出日	2019年11月16日		

### 1. 目標について

#### 1.1. 留学の目的、達成目標

より多くの外国人留学生と触れ合い、英語でのコミュニケーションを通じて英語の実力を伸ばしていきたいです。また日本にいる時より授業も少ないため、その分資格の勉強により時間を費やしていきたいです。TOEIC800点以上、TOPIC6級を目指して頑張りたいです。勉強面だけでなく、現地の韓国人の学生やほかの留学生とも多く触れ合えるよう、積極的に交流に参加します。

#### 1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

どの授業も毎回、集中して聞いており、出される課題も余裕をもって真面目に取り組んでいます。また、理解できないことがあったら、授業後に必ず先生に聞くようにしているため、授業の理解度が前よりは高まったと思います。授業内だけでなく、留学生とも英語で話す機会が増えたため、英語力も伸び、自分自身もネット上でスカイプを通じて英語のレッスンを受けているため、特にスピーキング力が高まりました。

#### 1.3. 今月の学習・研修目標

どの授業も課題や宿題、発表が多くあるため、しっかりと取り組んでいきたいです。特に大学英語の授業では、グループプレゼンテーションがあり、パワーポイントも使って行うため、ペアの人とちゃんと話し合い、より良いプレゼンになるよう、何度も練習して本番を迎えたいです。また、来月には期末試験があるため、復習を欠かさずに、頑張ってお勉強に励みたいです。

### 2. 学修について

#### 2.1. 授業時間割

現在の学期	秋学期
月	
火	
水	
木	Korean Intermediate(15:00-17:00)追加

金	
土	
日	

## 2.2. 授業について

- ① 授業名：Basic English Writing (90分/1コマ) (2コマ/週)  
 授業の特徴：ペアワークが多く、授業内ライティングも多い。いつでも質問がしやすい状況にある。  
 評価の方法：授業内ライティング、中間テスト、期末試験  
 授業を受ける上でのアドバイス：課題などは事前に提出期限に余裕をもって取り組んだ方がよい。
- ② 授業名：Academic English (90分/1コマ) (2コマ/週)  
 授業の特徴：ペアワークやプレゼンが多い。また、週に一回ほどネット上でクイズが出される。  
 評価の方法；クイズ、提出物、中間テスト、期末試験  
 授業を受ける上でのアドバイス：プレゼンなどは原稿を見てできないため、十分に何度も練習して本番に備えた方がよい。
- ③ 授業名：The United States and The European Economics (90分/1コマ) (2コマ/週)  
 授業の特徴：講義形式で、全て英語で行われる。宿題が計3つほど出される。  
 評価の方法：中間テスト、期末試験、出席、宿題  
 授業を受ける上でのアドバイス：かなり速いスピードで授業が進み、また授業に出てくる単語が難しいため、予習・復習は欠かせない。また、宿題も難しいため、真面目に時間に余裕をもって取り組むことをおすすめする。
- ④ 授業名：Korean Intermediate (120分/1コマ) (1コマ/週)  
 授業の特徴：少人数クラスで、先生が生徒を指名して、それに生徒が答えるという授業形式である。宿題はほぼ毎回出される。  
 評価の方法：中間テスト、期末試験、課題、出席  
 授業を受ける上でのアドバイス：先生は生徒に合わせて、ゆっくりと丁寧に授業を進めてくれるが、予習・復習が大切である。

## 2.3. 予習・復習・自習について

- ①の授業は進むスピードが速く、課題も多いため、復習が欠かせない。  
 ②の授業はクイズやプレゼンが多いため、復習と余裕をもって準備することをおすすめする。  
 ③の授業はすべて英語で、内容も結構難しいので、予習・復習は必須である。  
 ④の授業は比較的簡単だが、毎回宿題をしっかりとし、復習も必要である。  
 TOPIC や TOEIC でいい点を得るために、毎日欠かさずに勉強している。  
 また、英語力を伸ばすためにも英語の本を一日最低一時間は読んでいる。

## 2.4. 語学力について

TOPIC の資格のために、毎週現地の学生に韓国語を教えてもらっているため、韓国語力は身につけている。また、英語に関しては授業で出される課題などを通して他の留学生たちと英語で話しながら、それぞれ教えあっており、英語力も伸びている。また、自分自身もスカイプを通して英会話のレッスンも受けている。英語だけでなく、留学先の授業ではスペイン語が受けられないため、その分ネット上でスペイン語の先生にスペイン語の基礎や日常会話等を教えてもらっている。

### 3. 生活について

#### 3.1. 衣食住について

住居	その他（その他：祖母の家）
<p>寮では自炊ができなかったため、カップ麺や外食が多かったです。そのためか、お腹を崩したり体調を崩すことが多く、その理由から寮ではなく、祖母の家から学校に通うことにしました。祖母の家から学校までは一時間もかからずに行けます。また、日本と違いラッシュアワーであっても電車内はそれほど窮屈でなく、立った状態でも楽に通えるためその点がとてもいいです。私の場合は、バスも利用するのですが、バスも日本と違い、本数が多いため、時間にも余裕をもって行けます。私は寮生活でもいろいろな経験ができ、いい思い出になりましたが、建国大学の場合、ルームメイトは同じ国の人同士でくっつけるため、日本語でしか話しませんでした。韓国語力を伸ばしたい、交通機関などを利用していろいろな経験をしたいという方は、寮ではなくホームステイでもいいかと思います。</p>	

#### 3.2. 課外活動について

<p>休日は友達と出かけたり、家族と過ごしています。また毎週水曜日、カリグラフィーの塾にも通っており、韓国の文化に触れたり、韓国語の勉強になっています。現地の学生にも毎週、日本語や日本の文化を教えており、自分自身も韓国語でコミュニケーションをとれるいい機会になっています。最近是中国人の留学生たちと課題を一緒にやりました。また、私の実家に友達を招待し、韓国の家庭を実際に体験しました。その後は、実家の周辺も案内し、私自身も韓国の文化を知れるいい経験になりました。</p>
---

#### 3.3. 現在までの感想

<p>3か月前と比べて、学校生活など多くの面でなれるようになりましたし、留学生のみならず、現地の韓国人の学生とも交流が深まり、毎日楽しく過ごしています。悩みと言えばやはり就職活動で、大体の将来の夢、その就きたい職業に関していろいろと調べてはいますが、帰国するのが3年次の6月ごろなどで他の学生と後れを取るのではないかと心配です。そのため、今からとるべき単位数などをしっかりと把握しておき、資格を取る準備もしています。現地の学校での授業は楽しく、細かなことでも今自分ができることを探し出し、それに楽しく一生懸命取り組んでいます。また、多くの外国人に日本の良さを知ってもらえることが最近一番の喜びで、より多くの人に日本の魅力を伝えていきたいです。</p>
---

以上

## 神奈川大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	学 科	英語英文学科	3 年次
派遣先大学 (国)	建国大学 (韓国)			
所属プログラム・ 学部・研究科	Liberal Arts	履修言語	英語	
留学期間	2019年9月～2020年3月			
報告書提出日	2020年5月1日			

### 1. 学修について

#### 1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
Fall Semester	9月2日 ～12月6日 (14週)	12月9日 ～12月20日	メールで送られてきたシラバスをもらい、オンラインで登録。授業開始から一週間の間、履修登録を加除できる。

#### 1.2. 履修科目・内容

学期	履修科目名	合計時間	履修内容・授業での取り組み
		(内訳)	
Fall Semester	ACADEMIC ENGLISH	42 時間	講義が月曜日に 90 分、水曜日に 90 分と週に 2 回あった。講義の内容としては、主に英語の文法の基礎が中心で、その他にもライティング、プレゼンのやり方、パワーポイントの作成方法などであった。中間試験・期末試験の勉強としては、先生から指定されたテキストの箇所を勉強すればよい。また、毎週オンライン上で英単語のクイズが出される。
		1.5 (時間/回) × 2 (回/週) × 14 (週)	
Fall Semester	BASIC ENGLISH WRITING	42 時間	講義が火曜日に 90 分、木曜日に 90 分あった。講義の内容は、ライティングの正しい書き方を学ぶもので、ペアワークを通じて意見を交換し合い、文化から最近のニュースまで幅広い話題を取り上げ、それらに関するエッセイなども作成した。中間試験・期末試験の勉強としては、教授が指定した 3 つの話題から自分の書きたい話題を 1 つ選び、エッセイを書いて提出するため、常に自分の意見を持ち、ニ
		1.5 (時間/回) × 2 (回/週) × 14 (週)	



			ユースなどを見ておくことをおすすめする。
Fall Semester	THE UNITED STATES AND THE EUROPEAN ECONOMICS	42 時間	講義が火曜日と木曜日にそれぞれ 90 分ずつあった。講義の内容としては、アメリカとヨーロッパ経済に関するもので、主に昔のアメリカ・ヨーロッパ経済の出来事がメインであった。中間試験・期末試験の勉強としては、内容が全て宿題から出されるため、宿題を中心に復習すると良い。宿題は、計 4 つ出される。
		1.5 (時間/回) × 2 (回/週) × 14 (週)	
Fall Semester	KOREAN INTERMEDIATE	28 時間	講義が木曜日に 120 分と、週 1 回のみである。講義の内容は、韓国の日常生活で使える文法やことばを学ぶもので、ペアワークが多い。中間試験・期末試験の勉強としては、それまでに習ったすべての文法、単語を復習すれば良い。また、エッセイは 2 回ある。
		2 (時間/回) × 1 (回/週) × 14 (週)	

### 1.3. 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について

私が履修したほとんどの科目が全て英語で行われていたため、予習復習は毎回欠かせませんでした。特に、THE UNITED STATES AND THE EUROPEAN ECONOMICS の授業は、内容はもちろん、使われている単語が非常に難しかったので、授業前に必ずその日に使う単語を確認し、わからない単語は辞書を引いて調べておくようにしました。また、他の授業においてもその日に学んだ内容はなるべくその日のうちに復習するようにし、わからないことがあれば次の授業で先生に教えてもらったり、友達とも教えあったりして、一つ一つの授業において理解を深めるよう努力しました。

### 1.4. 語学力について

- ・留学中で一番成果があったのは、やはり語学でした。現地の学生とは韓国語で会話し、外国人の留学生とは英語で話していたのですが、話していくうちに今まで知らなかった単語を自然と覚えるようになり、多くの人と話すことで、留学前と比べて自分にとっても自信がつけました。
- ・また、留学中は日本人の友達と付き合うのではなく、なるべく現地の友達やほかの留学生たちと過ごすよう努力をしました。寮のルームメイトは日本人だったのですが、その子とも 2 人ではいるときは韓国語で話そうと決め、一緒にいる約 4 か月の間はほとんど韓国語で話し、語学力を向上させました。

## 2. 留学の成果を振り返って

### 2.1. 学修の成果

- ・私とはとにかく、英語に関するものを学びたかったため、授業を英語で履修し、英語の授業を多く受けました。これらの授業を履修したことによって、英語力はもちろんのこと、コミュニケーション能力も高まり、現地の学生の価値観や考え方、そしてほかの留学生たちのそれぞれの文化を改めて知ることができ、異文化理解の大切さを強く実感できました。
- ・ペアワークやグループワークが多かったのですが、これらの取り組みを通して、助け合いながら、協力して取り組むことの大切さをも改めて感じることができました。
- ・語学力も上がり、知識が増えたことによって自分自身に自信が付き、相手を理解しようとする姿勢を持つようになったことが、これらの授業を受けて一番大きな成果になりました。

### 2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス

- ・今回4つの授業しか履修しなかったのですが、その中でも1つの科目が私にとっては難しく、とても苦戦しました。授業内容も難しく、授業でも教授の言っていることが全く分からなかったため、最初の方はあきらめていました。しかし、教授に授業後何度も質問しに行ったり、同じ授業を取っている他の留学生と教えあったりした結果、段々授業の内容が分かるようになり、単位も取ることができました。このように最初は慣れない環境で分からないことが多く、不安になり諦めてしまうことが多くあるかもしれませんが、諦めずに様々なやり方を試し、少しでもわからないことがあれば、先生や友達に積極的に質問をすることが大切です。
- ・また、シラバスをしっかりと読み、本当に自分が履修したい授業なのか、自分の分野にあった授業なのか、考慮して履修することをおすすめします。

### 2.3. 留学生活で得られたもの

留学生活をしていくなかで、様々な国籍、年代の人々と触れ合うことができました。そして人々と触れ合ううちに、多くの国の文化を知ることができ、何よりも自分とは違う価値観や考え方を持っている人々を理解することの大切さを改めて肌で実感し、学ぶことができました。また、現地の学生や外国人の留学生、先生方、日本人の友達など、これらの出会いが私にとってとても貴重なものとなり、今でも多くの人と連絡を取り合っています。語学力もとても向上し、韓国語や英語はもちろんのこと、現地で出会ったスペイン人の友達にスペイン語も教わったため、スペイン語力も伸びました。最初は慣れない環境でわからないことも多く、不安でしたが、自分から積極的に行動することによって、人間としても成長することができましたし、自分にもとても自信がつけました。

#### 2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス

・留学生活では自ら積極的に行動し、充実した留学生活を送れました。しかし、寮では自炊ができなかったため、外食またはカップ麺やコンビニで買ったご飯を食べることが多く、体調を崩してしまいました。そのため、途中から祖母の家で生活し、学校に通うことになりました。このように健康面に問題がある方、またなるべく健康的に留学生活を送りたい方は寮ではなく、学校近くの家や部屋を探し、借りることをおすすめします。

・担当者が不在であったため、在籍確認書のサインを貰えず、提出期限が過ぎてしまったということがありました。その時は理由を説明して理解をしてもらえたため、大きな問題にはなりませんでしたが、私のように提出期限を過ぎてしまわないようにするためにも、前もって時間に余裕をもって行動することをおすすめします。万が一のことを思って、なんでも余裕をもって準備したほうが気持ちも少し安心します。

・雨の日に友達と外食をしに行ったのですが、ある店で席を取っておくために友達が傘をテーブルの上に置き、戻ってきたときにはその傘が誰かに盗まれてなくなっていたということがありました。このように、日本ではあまり起きないことが、海外ではよくあること、または普通であるため、自分の物は責任をもって管理したほうが良いです。

・私はあまり授業を取っていなかったせいか、自分だけの時間を持つことができ、自分のしたいことをするなど、自分なりに工夫して過ごしました。友達とソウルの観光スポットに行ったり、出かけたりしたほか、資格の勉強をしたり、週に2回カリグラフィーの塾に通うなど、今自分にできることを積極的に探してやっていたため、より多くの経験を積むことができました。ただ授業を聞いて、友達と出かけることだけに時間を費やすのではなく、将来のこともしっかり考えて取り組むことで、より充実した留学生活を送ることができると思います。

・韓国は電車やバスなどの交通機関の料金が安いと、とても便利ですが、月に4万円のお小遣いで生活すると、正直私はきつかったです。4万円はかなり高額に見えるかもしれませんが、ご飯を買ったり、外食したり、出かけたりすると、すぐにお金が無くなるので、しっかりと計算しながら、お金を管理することが大事です。留学をしたら、特にお金の管理には気を付けて下さい。

## 派遣交換留学中の生活等に関する調査

記入日	2020年5月1日	
派遣先国	韓国	
派遣先大学	建国大学	
留学先での所属学部	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等 学部名：(Liberal Arts) <input type="checkbox"/> 語学研修 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
本学での所属	外国語学部	英語英文学科・専攻
学年	2年次 (留学開始時の学年)	
	2年次 (留学終了時の学年)	
留学期間	留学開始年月 2019年9月 ~ 留学終了年月 2020年3月	
	留学期間 7ヶ月間	

### I. 留学先での住居について

1	住居形態は何でしたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他
2	部屋の形態	<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋 (同居人数 2)
3	住居形態の詳細を教えてください。	(ルームメイトは1人で日本人。部屋は1つ。)
4	入居時手続き	(寮の費用は事前に払っており、入居時は寮の受付で鍵を受け取る。)
5	費用 (月額)	(25,000 )円
6	食費 (月額)	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 円
7	支払方法	(月ごとに現金とクレジットカードで )
8	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同) <input type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房 <input type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input checked="" type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ( )
9	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )
10	周囲環境	(寮からは歩いて5分程度の所に大きいスーパー、駅、バス停があり、とても便利である。 )
11	アクセス	(寮は大学内にあり、駅やバス停も歩いて5分ほどしかかからない。 )
12	留学中の住居に関してアドバイス	(周囲環境も良く、部屋もきれいだが、自炊ができないため、健康面で心配がある人にはあまりおすすめしない。 )
13	引越された方は引越し先の住居形態を記入ください。	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input checked="" type="checkbox"/> その他(祖母の家)
14	詳細を教えてください	(私は韓国に実家があるため、途中から祖母の家から通うことになったが、家からは電車とバスで40分程度かかった。 )

## II. 通信環境について

1	日本キャリアの携帯電話	持参しなかった
2	現地キャリアの携帯電話	現地でSIMカードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	(電気屋でSIMを購入 )
4	自宅のインターネット接続環境	有線 (大学または寮へのLAN接続)
5	大学内インターネット接続環境	有線 (大学または寮へのLAN接続)

## III. 留学費用について

諸経費 (1ヶ月の平均)			
1	宿舍費	250,000	/月 備考 (ウォン )
2	食費	150,000	/月 備考 (ウォン )
3	交通費	50,000	/月 備考 (ウォン )
4	通信費	50,000	/月 備考 (ウォン )
5	娯楽費	100,000	/月 備考 (ウォン )
6	図書費	30,000	/月 備考 (ウォン )
7	学用品 (教科書など)	10,000	/月 備考 (ウォン )
8	被服費	20,000	/月 備考 (ウォン )
9	医療費	0	/月 備考 ( )
10	雑費・その他	0	/月 備考 ( )
上記以外にかかった大きな金額の内訳 (留学準備期間含む)			
11	出願料・宿舍デポジット	0	/月 備考 ( )
12	ビザ申請関連費	0	/月 備考 ( )
13	航空券代 (休暇時旅行費用は除く)	70,000	円/月 備考 ( )
14	その他	0	/月 備考 ( )
15	留学全日程に要した総額 (概算)	500,000	円/合計
お金の持って行き方			
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 (渡航時 : 50,000 円) <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード (銀行名 : ) <input type="checkbox"/> 海外送金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカードからのキャッシング <input type="checkbox"/> その他 ( )		
17	現地で銀行口座開設	した	
18	口座開設手続き方法・利点・欠点	現地の大学側から配布された用紙に名前やパスワードなどを書いて提出したため、簡単に手続きできた。	
19	お金に関するアドバイス (今後留学をする学生に対して)	お金は少し余裕を持って持参したほうが良い。また、自分がどこに何を使ったか、しっかりと記入し、お金を管理することをおすすめる。	

## IV. 保険・医療について

1	海外旅行 (留学) 保険の種類	D19 (6か月分で8万円)
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか?	いいえ
3	日本から持参した方が良かったと思う薬などはありますか? 理由はなんですか?	私は特になかったです

## V. 持ち物について

### 1 日本から持っていったもの

衣服類、靴、化粧品、本

### 2 現地で購入したもの

衣服類、本、洗剤、枕、布団

### 3 (自分は持っていかなかったが) 日本から持っていったら便利だと思ったもの

サプリメント、日本のお土産

## VI. 留学先で困ったこと

寮からは枕と布団が配布されなかったため、現地で買わなければならない、買って運ぶのに一苦労でした。

## VII. その他、後続の学生へのアドバイス

生活必需品はほとんど現地で買うことが多かったため、お金は少し余裕を持って持参していくことをおすすめします。また、寮では自炊ができなかったため、私も体調を崩すことがあり、大変でした。そのため、サプリメントなどを持っていくことも良いと思います。

